

【広報メモ】**跡見学園女子大学との包括連携協定締結について**

株式会社ジャルパック(本社:東京都品川区、代表取締役社長:江利川宗光)は、跡見学園女子大学(東京都文京区、学長:笠原清志)と包括連携協定を締結いたします。

激変する観光産業において更なる発展を遂げるためには、自社内や業界内の連携にとどまらず、地域の特性を見極め、時代の趨勢を予見する力が必要です。またホスピタリティやマーケティング、マネジメントなど総合力も求められます。

一方、観光人材の育成を担う大学、とりわけ観光学部、観光学科など観光を専門に学ぶ学生には、学問知識だけでなく課題解決型学習の一環として実践の場が必要です。

このような環境下、当社は本協定により同校との人的・知的資源の交流を促進し、双方の更なる発展はもちろんのこと、広く観光産業や大学教育の未来のために協力体制を整えてまいります。

ジャルパックはこれからも社会課題の解決に向けた観光業を通じた新たな取り組みを共創し平和で豊かな社会づくりに貢献してまいります。

■新しい時代の産学連携

当社は大学生の教育現場から産業界へのスムーズな移行、卒業後に即戦力となるべく人材育成へ、積極的に関わってまいります。

- 1.大学の「知見と研究」、大学生の「若い感性や情熱」、ジャルパックの「プロ集団と実績」を相互に活用した、実践教育の場を提供します。
- 2.商品造成等を通じ、大学生の実践の場の提供を行い、造成後には振り返りを行い、改善提案の場を提供いたします。
- 3.地域と連携した新しい素材を組み込んだ商品開発に、積極的に取り組みます。

